

研 究 テ ー マ	介護保険の導入を展望した訪問看護業務分析に関する研究
研 究 目 的	事例群別の訪問看護業務の難易度と所要時間の関係を明らかにすることとした
研 究 方 法	以下の2つの調査を実施した 1. エキスパート看護職に対して、訪問看護業務の難易度と看護・介護の業務範囲の調査 2. ①ターミナル ②医療処置 ③痴呆 ④生活援助の各事例について、1週間分のケアができる事例を選択し、看護業務の内容について実態調査
結 果 及 び 考 察	I. 以下の結果が得られた 1) 1. の調査より、①訪問看護の難度ランキング、②訪問看護のケア方法、③訪問看護・介護の業務範囲、が明らかになった 2) 2. の調査より、①事例群別の訪問看護業務時間(ケア時間)、②訪問頻度、③連携、管理機関、④時間外ケアの実施状況と所用時間、が明らかになった 3) 以上の 2 つの調査から、①訪問看護の難度・業務範囲およびケア時間の関係 ②訪問看護の難度とケア時間のクラスター分析結果、が明らかになった II. 以下の結論が示された 1) ターミナル、医療処置、痴呆事例、および時間外訪問については、加算される料金設定の必要性 2) 利用者の生命維持に関わるケア実施は、特に看護婦が行う
研 究 助 成 金 名	平成9年度 厚生省老人保健事業推進費等補助金事業